

第三学区放課後児童クラブ 及び 周辺環境整備事業 第2回住民説明会

■開催日時 令和7年5月15日（木）

午後7時～8時30分

■開催場所 総合保健福祉センターにこ・ふる

大会議室

次 第

- 1 学童実施設計進捗状況について
- 2 安倍家住宅及び周辺環境整備について
- 3 周辺の道路整備計画について
- 4 全体スケジュール
- 5 質疑応答

◆ 工事中の道路の安全確保について

- Q** 東側道路は、三小の児童の他、致道館中学・高校の生徒の通学路で非常に混雑する。南側の道路も狭く、工事中の子どもたちの安全をどう確保するのか。
- A** 工事中の安全確保の方法として、朝の通学の時間は現場入りをさせない、交通誘導員をつけるなど対策し、安全確保を図っていく。

◆ 東側道路の安全確保について

- Q** 施設東側の道路は三小児童の他、致道館中学・高校の生徒で非常に混雑しているが、近くに大型マンションもできさらに車通りが増えると予想される。通学路の安全対策はどのように考えているか。
- A** 三小の校門前からマンション（タカラレーベン）が建つ県道までの区間、約350mの歩道整備を予定している。既設の歩道が狭いため、新たに最低幅員2.0mの歩道帯を放課後児童クラブ予定地や、致道館中学校側に振替える道路改良とした計画案で安全対策を図りたい。

安全対策事業については、R 7 年度に詳細設計を行い、設計内容に関係者に示しながら、R 8 年度より三小側から工事着手したい。
なお、工事期間は3ヶ年度必要であり、その間、片側交互通行の規制を行うほか、道路敷にある電柱の移転など、沿線の方々に負担が発生する。

◆ 南側道路の拡幅について

- Q** 南側道路は狭いため、拡幅してほしい。
- A** 歴史的建造物である武家住宅と小路・外堀堰の3つの城下町の名残がそろっているのは市内でこの場所だけであり、観光資源であることを踏まえ、その歴史的価値や既存の景観を保全していきたいと考えている。
そのため南側道路は現道を生かした周辺整備を進めたい。

◆ 通所動線の検討について

- Q** 東側道路を通っての通所は危険である。三小から建設予定地に続く2本の小路を市道として整備することは検討していないのか。
- A** ご指摘の2本の小路については、どちらも私有地であり、市道としての幅員を確保するには建物補償が問題となる。
また小路は死角になり安全面にも問題があることから、東側道路の歩道を整備することで通所時の安全を確保することとしたもの。

◆ 新施設の運営者について

- Q** 新施設の運営者は現在と変わるのか。どのように決まるのか。
- A** 新たな施設は公設であり、運営は指定管理を予定している。令和8年度中に指定管理者の公募を行い、決定していく。

①第三学区放課後児童クラブ配置計画図



【自動車の動線】

- ・学童への自動車の出入りは東側道路に集約。
- ・安倍家への自動車の出入りは西側道路からを推奨。

② (仮称) ポケットパーク整備計画 参考イメージ図



【児童の動線】

- ・児童の動線として、朝三小から学童まで、安全な通学路を確保する歩道拡幅を計画。
- ・カラー舗装及び電柱移設により、見通しが良く、見守りも容易な通学路を整備。

第三学区放課後児童クラブ建設予定地
※松本十郎氏生家跡地

市指定史跡 安倍家住宅

山形大学農学部

山形県立教道館中学校
※旧鶴岡北高等学校

タカラレーベン
マンション
※旧NHK鶴岡放送会館

山形県立教道館中学校
※旧鶴岡北高等学校

タカラレーベン
マンション
※旧NHK鶴岡放送会館

タカラレーベン
マンション
※旧NHK鶴岡放送会館

タカラレーベン
マンション
※旧NHK鶴岡放送会館

タカラレーベン
マンション
※旧NHK鶴岡放送会館

タカラレーベン
マンション
※旧NHK鶴岡放送会館

タカラレーベン
マンション
※旧NHK鶴岡放送会館

タカラレーベン
マンション
※旧NHK鶴岡放送会館

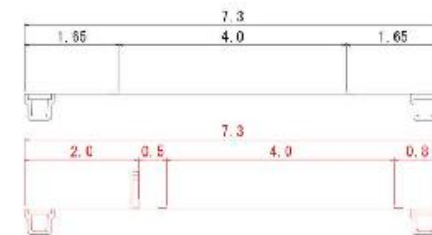
タカラレーベン
マンション
※旧NHK鶴岡放送会館

タカラレーベン
マンション
※旧NHK鶴岡放送会館

タカラレーベン
マンション
※旧NHK鶴岡放送会館

③周辺（東側）道路整備計画 ※東側市道歩道拡幅計画

○横断面図 歩道拡幅事業概要図



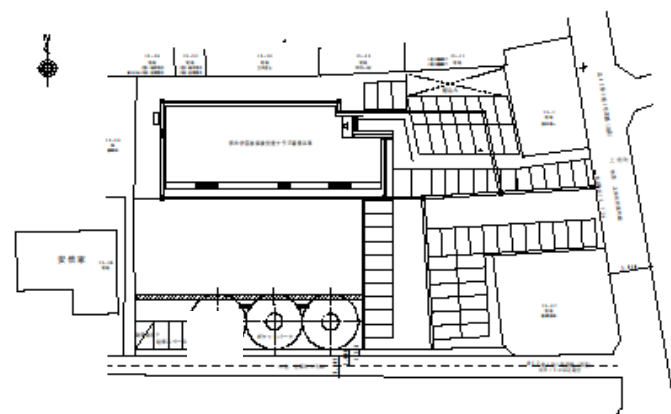
○整備イメージ



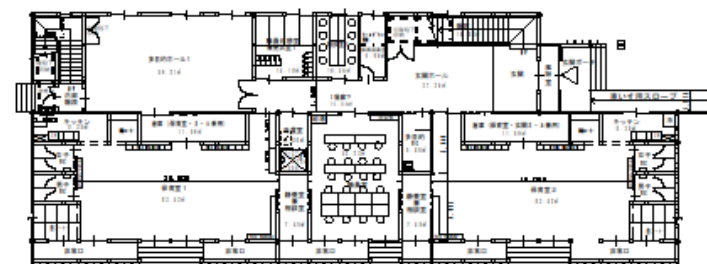
- 児童の動線
- 自動車の動線
- まち歩きの動線

【安倍家周辺（仮称）ポケットパーク整備】

- ・道路に面した左右の土地を利用して休憩スペース、安倍家来館用駐車場、案内看板、植栽（桜の植樹）を整備。
- ・中心市街地活性化計画に基づき、観光まち歩きのスポットの1つとして観光ルートに位置付けていく。（武家住宅、小路、外堀堰の3つの城下町の名残がそろって現場にあるのはここだけ）
- ・ポケットパークは冬期間は雪の堆積場所として活用でき、自動車のすれ違いも可能。
- ・学童がイベント等で混雑するときはポケットパークを臨時駐車場として開放することも可能。



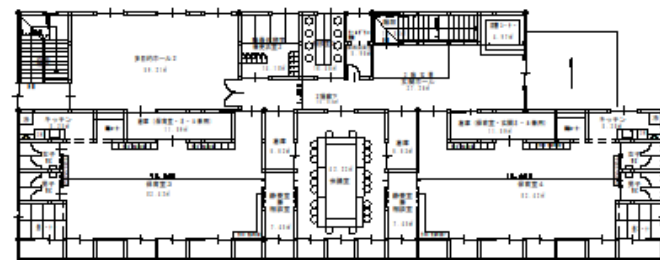
配置図



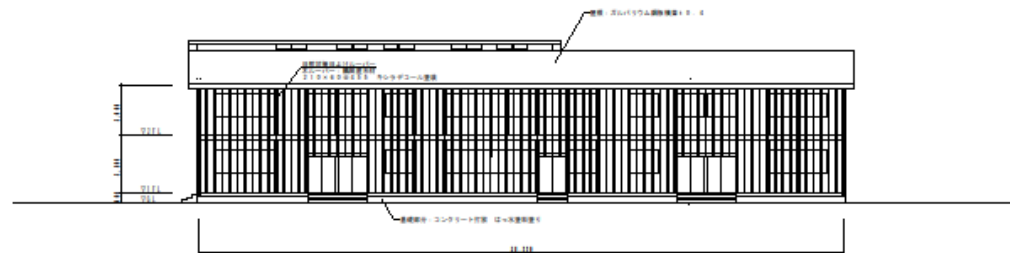
1階平面図



東面立面図



2階平面図



南面立面図

市指定文化財(史跡)「安倍家住宅」は、令和9年度中の公開に向け、今年度から茅葺屋根の葺替や支障木の伐採等整備を進めてまいります。

また、安倍家住宅の整備に合わせ、令和8年度から放課後児童クラブ施設敷地南側の一角を整備し、安倍家、松本十郎、外堀堰など地域の歴史を伝える場所、また観光まち歩きのスポットとして活用を図ってまいります。

1. 「安倍家住宅」概要

- (1) 名 称 安倍家住宅(あべけじゅうたく)
- (2) 所在地 鶴岡市若葉町地内 (敷地面積 1,366.95㎡)
- (3) 面 積 敷地 1366.95㎡ 建物185.12㎡
- (4) 建 物 安政6(1859)年創建 木造平屋建、茅葺屋根
- (5) 所有者 鶴岡市
- (6) 文化財指定 令和5年1月26日

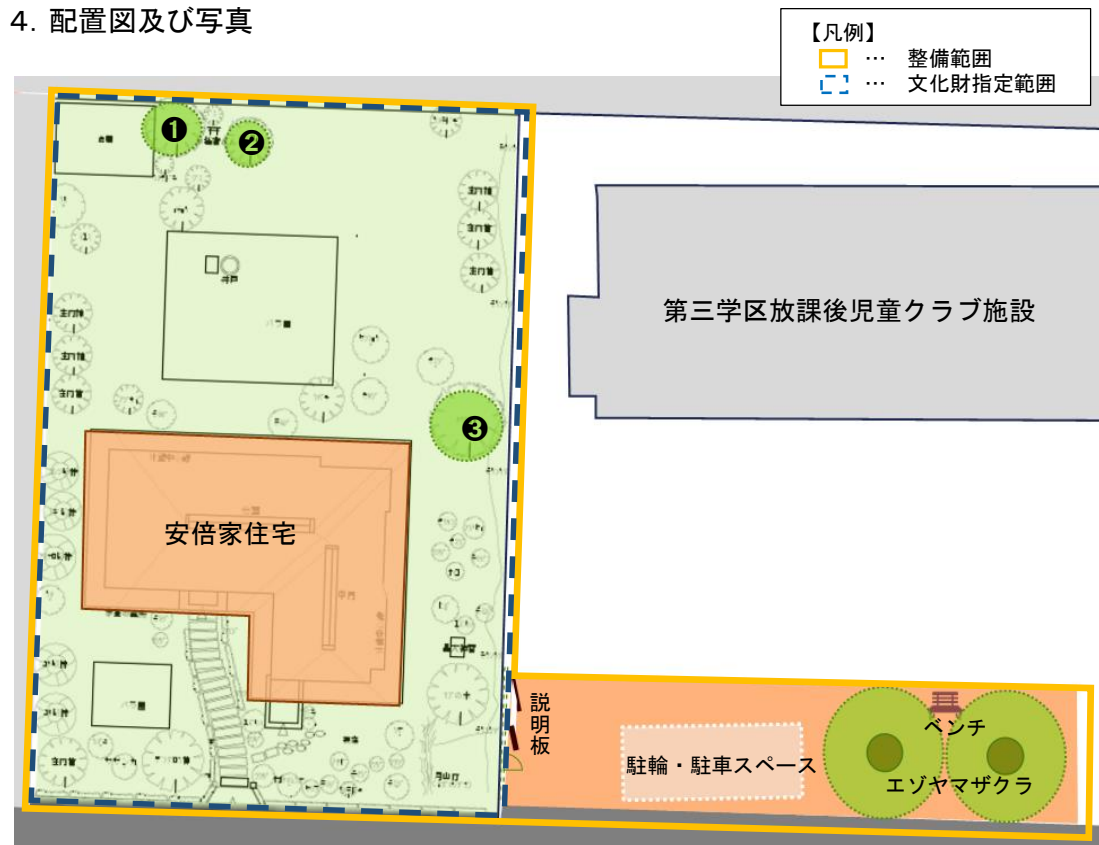
2. 文化財としての価値

安倍家住宅は安政6(1859)年の創建で、敷地の広さや間口、建物等の配置、茅葺屋根や外壁を含め、藩政時代の100石取級の武家住宅の状況を極めてよく伝えている。敷地も分割されることなく現在まで残されてきた大変貴重な事例。

3. 整備スケジュール(予定)

- R7 利活用検討会 (6月)
 - 屋根葺替 (1年目/2年) 夏～秋頃
 - 支障木伐採 秋～冬頃
 - 保存修理実施設計(建物、敷地)
- R8 屋根葺替 (2年目/2年)
 - 保存修理工事(建物、敷地)
 - 周辺環境整備工事(駐車場スペース、説明板など)
- R9 オープン

4. 配置図及び写真



支障木(メタセコイア 3本)伐採(R7)

屋根葺替・修理(R7～8)



※(仮称)ポケットパーク 参考イメージ図

第三学区放課後児童クラブ及び周辺環境整備事業スケジュール

